

ため池の防災工事により、農地・住宅への洪水被害を回避する (愛媛県松山市)

事業者：愛媛県



対策名：2 防災重点農業用ため池の防災・減災対策



主たる施策グループ：1-4) 突発的又は広域的な洪水・高潮に伴う長期的な市街地等の浸水による多数の死傷者の発生（ため池の損壊によるものや、防災インフラの損壊・機能不全等による洪水・高潮等に対する脆弱な防災能力の長期化に伴うものを含む）

農業

事業名：半地池ため池整備

- ポイント**
- 防災重点農業用ため池の整備により、堤体を補強するとともに、洪水吐きの流下能力を向上
 - 地震や豪雨による堤体の決壊を防止し、下流の安全を確保

地域の概要・課題

防災重点農業用ため池である「半地池」は、築造から130年以上が経過し、堤体の法面浸食の進行や耐震性能の不足、洪水吐きの流下能力不足により、地震や豪雨時にため池が決壊し、下流の住宅に被害を与えるおそれが懸念されていました。

事業の概要

地震や豪雨による堤体の決壊等を未然に防止し、下流の農地や住宅の安全を確保するため、防災重点農業用ため池において、堤体の補強及び法面保護による浸食防止、洪水吐きの改修による流下能力の向上、緊急時の速やかな水位低下を可能とする緊急放流ゲートの設置等の防災工事を実施しました。

見込まれる効果

ため池の防災工事を実施することにより、地震や豪雨時に堤体の決壊等を未然に防止し、ため池下流の農地や住宅への被害を回避することが見込まれます。

対策により見込まれる効果

【対策前】（決壊した場合）

- ・被害想定額 4.8億円
- ・影響を受ける住宅 97戸

【対策後】

- ・被害想定額 0億円
- ・影響を受ける住宅 0戸

※200年に1度の豪雨に対応
(最大降水量67.0mm/h)

(1) 1 激甚化する風水害や切迫する大規模地震等への対策
人命・財産の被害を防止し、最小化するための対策

(2) 2 交通ネットワーク・ライフラインを維持し、国民経済・生活を支えるための対策

2 予保全型インフラメンテナンスへの転換に向けた老朽化対策

(1) 3 国土強靱化に関する施策を効率的に進めるためのデジタル化等の推進
国土強靱化に関する施策の

(2) 伝達の高次元化
伝達の高次元化の予測、収集・集積・